

## 令和7年8月（第5回）教育委員会 議事録

### 1 開会及び閉会の日時

令和7年10月17日（金）午後2時00分～午前4時00分

### 2 場所 本館302会議室

### 3 出席委員

- ・教育長 松本 謙一
- ・同職務代理者 中川 日登美
- ・教育委員 藤原 洋
- ・教育委員 江川 由貴子
- ・教育委員 浦井 啓子

### 4 説明出席者

- ・教育部長 氏家 智伸
- ・教育部次長・教育総務課長 上野 容男
- ・中央図書館長 上野 真希
- ・教育センター所長 松井 昌美
- ・総合政策部こども課長 山田 千佳子
- ・ブランド戦略部文化・世界遺産課長 野村 信晴
- ・生涯学習スポーツ課長 山下 真人
- ・福光美術館副館長 山森 良子
- ・教育総務課副参事 山本 佳和
- ・教育総務課主幹 佐藤 聖子
- ・教育総務課主幹 小谷 篤史
- ・教育総務課主事 永井 麻由子

### 5 傍聴者 なし

### 6 会議の要旨 午後14時00分、教育長が開会を宣し、議事に入る。

#### 1 教育長の報告

- 8月28日（木） 第2回こども政策推進本部会議出席
- 9月 3日（水） 教師力向上研修会出席
- 9月 9日（火） 小中校長合同研修会出席
- 9月12日（金） 総合計画推進本部会議出席
- 9月22日（月） 城端地域学校のあり方検討委員会出席
- 9月28日（日） 総合防災訓練出席
- 9月29日（月） 教育委員県外視察
- 10月1日（水） 学校訪問研修（南砺つばき学舎）出席
- 10月9日（木） 令和7年度地方教育行政功労者表彰式出席

他、教育長が出席した会議・行事について概要の説明があった。

#### 2 前回議事録の承認 全員異議なく承認した。

#### 3 協議事項

- （1）令和7年度南砺市教育委員会事務の点検評価報告書(案)について  
各担当課長から説明を行った。

#### 4 報告事項

- （1）令和7年度9月補正予算の概要について  
各担当課長から説明を行った。
- （2）なんと生涯学習フェスの実施について  
生涯学習スポーツ課長から説明を行った。
- （3）南砺市PTA連絡協議会との「こどもの権利講演会」について  
こども課長から説明を行った。

(4) ヤングケアラー実態調査の実施について

こども課長から説明を行った。

(5) 災害時における子どもにやさしい空間（C F S）準備設営研修及び輪島市の  
経験から学ぶ子どもの心を守る地域防災講演会について

こども課長から説明を行った。

5 その他

(1) 南砺市立図書館10・11月の事業について

中央図書館長から説明を行った。

(2) なんと！図書館まつりについて

中央図書館長から説明を行った。

(3) 令和8年度以降の教育委員会事務の点検評価における設定の仕方について  
教育総務課主幹から説明を行った。

6 今後の日程

次回教育委員会開催（予定）

日時 令和7年12月15日（月）午前10時00分から

場所 本館302会議室

7 議事

**協議事項（1）令和7年度南砺市教育委員会事務の点検評価報告書(案)について**

○教 育 委 員 18ページに「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う」児童生徒の割合について数値が記載されているが、この数値の根拠となる指標はどこにあるのか。指標がないのに本文中に数値だけあっても数値が伸びていることが読み取れないのではないか。

○事 務 局 議会には学習状況調査で別途この項目について説明しているためこのような表記にしたが、この報告書のみを見る人からしたら、この一文は削除した方が良いように感じる。

○教 育 委 員 数値を出すから根拠がわからないのであって、文章で割合が増えていることを表現したら良いのではないか。

○教 育 委 員 伸びる、増加する、向上するなど書きぶりをそろえてはどうか。

○教 育 長 次回からは作成前に書きぶりをそろえるよう、事前に案内する。

○教 育 委 員 43ページのモニタリング調査を行う主体はどこか。令和6年度は評価Aの施設数が1館中0館だったために達成度が0%となってしまったが母数が多ければ結果が変わったのではないか。自課に権限がない調査を指標としていては、その調査項目が変更になったりなくなったりしたために評価ができなかったということが起こりかねないため、指標とするにはふさわしくないのではないか。

○事 務 局 行革・施設管理課で、指定管理している施設の中から抽出し、運用状況を調査したものである。

○教 育 長 委員からご指摘いただいたことは今後の指標の設定の際に参考とさせていただきます。

#### 報告事項（１）令和７年度９月補正予算の概要について

○教 育 委 員 吉江中学校の井戸は災害発生時に解放できるようなものか。

○事 務 局 防災危機管理係と防災井戸としての使用の検討はしているが、今回の補正では現状の井戸の設備修繕としている。

#### 報告事項（２）なんと生涯学習フェスの実施について

○教 育 長 生涯学習フェス実施日当日もしくは１週間内に本会議の資料で確認できるだけでもいくつかのイベントがある。それぞれの担当課で一枚ずつポスターや案内を出すより、「生涯学習週間」のように一枚物で案内を作成し、イベントの一覧がわかるようにした方が良いのではないか。詳細については QR コードで詳細ページに飛べるようにしておいたらわかりやすいと思う。

#### 報告事項（３）ヤングケアラー実態調査の実施について

○教 育 委 員 子ども達にはどこで調査を受けてもらうのか。

○事 務 局 学校で実施していただく。

○教 育 委 員 子どもたちにとってどこまでが手伝いで、どこからがヤングケアラーなのか線引きが難しいのではないか。公式の動画配信などでヤングケアラーとはどんなものかを知った上で回答してもらう等してはどうか。

○事 務 局 子どもたち自身で負担かどうかを判断していただく。委員のご指摘を受け、お知らせの中に動画にアクセスできる QR コードを貼るなどして事前に見てもらえるようにするのもよいと感じた。今回はこのまま実施し、次回実施時にいただいたご意見をもとに修正したい。

#### その他（１）令和８年度意向の教育委員会事務の点検評価における設定の仕方について

○教 育 委 員 ４ページの富山市の一覧表にある評価が南砺市にはない。南砺市の評価は単年度のみの評価で、遅れているか順調かを読み取れるものがあつたらよいのではないか。

○教 育 長 学力学習状況調査は変えられないが、市で行っている市民アンケートに点検評価の指標となる調査項目があるかを確認し、５年間は調査内容を変更しないようにしたらよいのではないか。

○教 育 委 員 南砺市の点検評価報告書はボリュームが大きいように感じる。

○事 務 局 別に作成している主要施策報告書を利用し、簡潔にすることはできないか。

○教 育 委 員 南砺市の目標の達成度は最終年度の数値のみから判断しているものであり、途中の段階で順調かどうかを判断できない。他市は一年ごとに全体の中で順調か遅れているかで評価されている。他市は根拠の数値が分かりづらいが、簡易的な方法ではあると感じる。高岡市や砺波市は管理的なものや建設に関わることは評価し

ないと明記してあり、政策的なところのみに絞るとするのは負担を軽減できてよい方法だと感じた。一方で両市とも、「概ね達成」の項目のみ個別評価を省いている点について、評価に関わらず全て個別評価も行ったほうが良いと感じた。

○教 育 長 次回、主要施策報告書がどのようなものか委員の皆さんにも見ていただき、点検評価事務の単純化ができないか引き続き検討していきたい。

午後４時００分、議事が終了したので教育長が閉会を宣した。

令和７年１０月１７日

南砺市教育委員会

教育長